

ノボラピッド[®]を初めてお使いになる方へ。

監修：東京医科大学内科学第三講座 主任教授 小田原雅人 先生



新しいインスリン製剤ノボラピッド[®]は、 どこが違うの？

ノボラピッド[®]は、効き目が早いのが特徴で、
食事の直前に注射するタイプのインスリン製剤です。
臨床試験に入る前の研究段階から安全性の検討、確認を行い、
発売後もさまざまな臨床試験において安全性が確認されています。

今までのヒトインスリン製剤の問題点

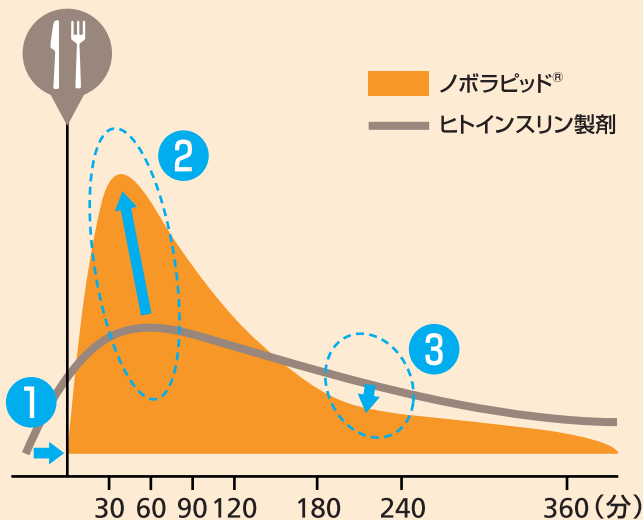
- 食事の30分前に注射をする必要があります。
- 吸収に時間がかかり、食後血糖の上昇を十分抑えられない場合があります。
- 効果がやや長く続くため、食後時間がたって低血糖がおこる場合があります。



開発のポイント

- ① 食事の直前に注射すること。
- ② 食後血糖値をよりよくすること。
- ③ 食事と食事の間に低血糖になる心配を減らすこと。

新しいインスリン製剤の1日の作用（イメージ）



ノボラピッド[®]を注射するときの注意点は？

注射をするときは、下記の点にご注意ください。
詳細は、かかりつけ医の指示に従ってください。



注射するタイミング

ノボラピッド[®]は、効き目がはやいのが特徴で、注射の10～20分後に効き目があらわれます。かならず食事の直前に注射してください。

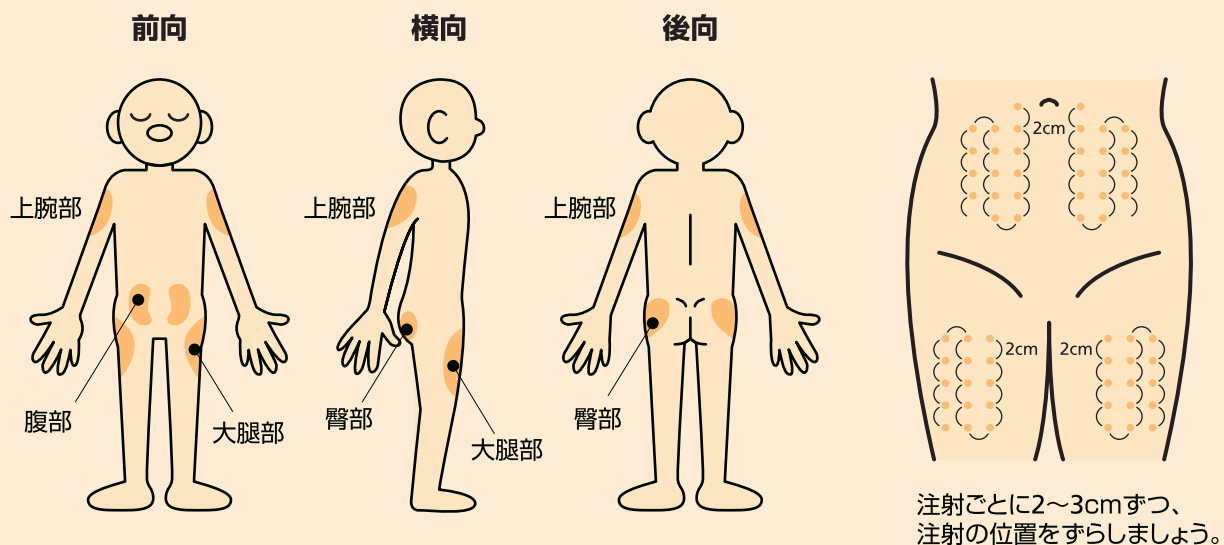
準備

透明なインスリン製剤なので、振って混ぜ合わせる必要がありません。

注射をする部位

部位によって吸収速度が異なるので、選んだ部位（腹部など）はあまり変えず、皮膚がかたくならないように毎回2～3cmずつ位置をずらして注射をしましょう。

注射に適した部位



製造販売元〈資料請求先〉

ノボ ルディスク ファーマ株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1 明治安田生命ビル
www.novonordisk.co.jp